

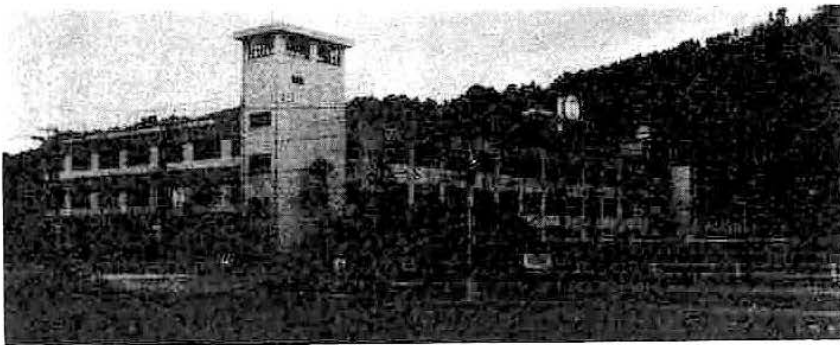
広報 あさひ

No. 257

— 今月のおもな記事 —

- ・ 年頭の辞……………(2)
- ・ あたらしい町づくり……………(3)
- ・ 第9回朝日町議会
定例会開く……………(4)。(5)
- ・ 已年生まれの
アンケート……………(6)。(7)
- ・ 朝日町物価の
うつりかわり……………(9)

昭和52年1月10日発行 発行所 朝日町役場 ☎(07658)3 1100(〒939 07) 昭和32年8月8日第3巻郵便物認可 定価25円 印刷 高杉印刷



〈現在の校舎〉



〈校章〉

泊中学校

朝日町教育百年の歩み (十)



〈旧の境中学校〉

〈泊中の第一回卒業生〉



昭和二十三年に境中学校が合併され、いわゆる六三制が実施された。

新学制の特徴は、義務教育一年限の延長であり、男女共学であったが、当時、まだ戦後の混乱期の中で、富山師範講師谷川半次氏方が泊方面中学校創立のため来泊した。

氏の急務は、とりあえず校舎の確保であったが、幸い泊高年学校の校舎(現談話場)がそのまま利用できたので、これを中心にして、泊話見所(現教務片場)、正気会館(現保健所)及び小学校(現旧高校)の三教室を校舎に充て、泊、宮崎、境の三カ町村組合員として、九学級生徒五六二名、職員は校長以下十九名の陣容で、新制泊中学校が発足した。

翌二十三年七月、当時、戦後の資材不足の中で、九月に新校舎(現泊小学校)が建築された。

それまでは、生徒の集いの場所がなく、議場前の広場が校庭として使用され、雨天の際は、全員力をさして集会に参加した話も残っている。

新校舎の落成に伴い、境地区が分離し、昭和二十四年に境中学校が創設され、三学級、生徒級一三三名でスタートしている。

このとき、五箇山と南庄地区が加わり、四カ町村組合立泊中学校と改称し、この年にはじめてPTAも結成された。

十九年によつて講堂が完成したが、それまで屋内の体育や儀式などは、泊高校の講堂を小中高三者で使用し、このやり取りに、当事者は大変苦労したようである。

その年の八月、町村合併が行われ、朝日町立泊中学校と改称した。

三十五年に再び境中学校を統合し、国道八号線に面した上横尾地内に鉄筋二階建の現校舎が新築され、引続いて四十年の九月には、校舎の東側にグラウンドが完成し、四十五年から大平、境などの遠距離通学者のため、スクールバスの運行も開始された。

本年、すでに創校二十周年を迎えようとしているが、「新制中学校」の呼称もいまはなつかしく、遠い過去の用語になつてしまつたが、創設期における関係者の運営の苦労は大変なものであつたらしい。

また、本校は昭和四十六年度から道徳教育研究指定校として、文部省の委嘱をうけ、四十七年の秋には第一回の研究発表会が行われた。

本校出身者の中には、すでに在学中その才能を認められ、現在、漫画家として少年雑誌等で活躍している山根赤鬼、青鬼兄弟のほか、大学教授や医師、その他財界人、文化人として第一線で活躍している人が多い。

経済の多難な中で

豊かな町民生活と

よい環境の町づくりをめざして

新しき年を迎え

年頭の辞

朝日町長
中川 雅一

朝日町のみなさま、昭和五十一年の新春を迎えました。おめでとうございます。激しく揺れ動いた世相をおしつむようなきびしい寒さと降雪の中で、辰年の暮がおりました。

新しく迎えた巳年の夜明けもまた吐く息の凍る寒気で、身の引き締まる厳粛さをおぼえました。

思えば、昨年はロッキード事件をはじめとして、今までの我が国の安易な進み方と、それに伴うひずみが表面に吹き出したようないろいろな出来事が去来しました。米し方をしつかりとふまえて、今年こそはよい年になるよう頑張らなくてはならないと思います。

わが朝日町は、昭和五十一年度において、ほ場整備、農業構造改善事業、農村総合整備モデル事業、林道改良、漁港修築、商工業振興、保育所の改革、社会福祉、道路改良などに力を注いできました。その一つとして、今年の春には基幹集落センタ

ーが完成する予定であります。集会所のほか、特にお年寄りや女性の方々のために風呂や調理研修室を設け、また、軽易なリハビリテーション用の器具も準備します。さらに町民総合体育館もこの春から開館します。各種の室内球技や柔剣道の施設がありますのでご利用下さい。町民ひとり一スポーツの運動をおこしたいと願っております。

山ろく地帯の保全事業、河川改修、海岸事業もそれぞれ進捗しております。また、現在、旧泊高校の校舎を改装しておりますが、これは泊小学校を暫時ここに収容し、泊小学校の校舎を一部撤去して、街路事業を促進する計画であります。

新しい年度には、従来とすめてきました農業をはじめとする基幹産業の整備と振興をはかり、めくまれない方々に対する施策を充実させ、豊かな町民生活と、よい環境の町づくりをめざして努力してまいります。新しい仕事としては、県立自然公園のうち城山、帯を「国民休養地」という指定を受けたいと考えております。これまで県の補助をうけて整備してきておりますが、これは国の投資を得て、この地域を広く多くの人に開放し、自然のなかで安

らぎと健康をとりもどす場へ発展させようとするものであります。

さて、昭和五十二年は、経済の年といわれております。そういわねばならないほど我が国の経済には多難な前途が待ちうけております。石油

はいうまでもなく、水産一等国であった日本の漁業は、いわゆる二百海里水域によって大きなショックをうけることになってきました。各国とも日本の輸出黒字に対する反発を強め、国内的には物価と不況の相克があり、非常に困難な年であると予想されます。わが朝日町は、このような大きなうずの外に立つことが出来ないのみならず、好況の波は遅く、不況の波は早いという経済の周辺部に位置するとみなければなりません。

町としては、町民のみなさまの御叱正と御協力のもとで、重点とするところは太いには伸ばしつつ、割愛し得る面は出来るだけ節度を保つ方向で財政の運営をはかります。

みなさまも、一段と御自愛のうえに。

それぞれのお立場で、この難しい年をのりこえて、層の御繁栄をなしますよう心からお願いいたしまして新年の御挨拶とします。

朝日町議会議長
扇 谷 隆二

明けましておめでとうございませう。新春を町民のみなさまとともに迎えましたことを心から喜びとするものでございます。昭和五十二年は、みなさま幸甚な年でありまうお祈り申しあげます。

かえりみますと、「国敗れて山河在り」と申しますが、戦後の我が国は、あの荒廃の中から奇跡ともいわれるほどの成長を成し遂げてまいりました。そして、多くの人びとは豊かになった感をもつにいたりました。

美しき蛇の秘密 —巳年に因んで—

広川 親義

蛇の皮しつにかかると脱ぎすてられ草には草の過去なきごとし銀身五尺あますなく蛇の殻脱ぎて悔なきごとく地に落まむかもろ手ひろげ脱け殻の蛇は伸しつて虚ひに充つるもののひびりかく美(は)しく蛇は秘密を行ふと光ことく眠(む)りたりむかいまは新しく蛇は妖しき虹の肌を惜しみなく草に濡らしたりむ

(北日本歌壇選者)

しかし、突然ともいえる石油ショック以来、一転して経済の状況は低迷を続き、いまだにこれを脱するところとできないばかりか、先行き不安な要素を含みながら暗いニュースの少なくないこの頃でもあります。勢いこのことは、国はもとより県あるいは町の政治経済に大きく影響を及ぼし、容易ならぬ事態であることを認識せざるを得ません。

こうした中で、町政の今後の発展に思いをいたしますとき、数多くの困難を覚悟しなければなりません。しかしながら、一刻も停滞や戸惑い、あるいは硬直化を許されないのが政治であると考えます。

行政需要の増大と多様化は、今後ますます進行すると思いますが、それはただちに人間の生活環境の向上あるいは福祉の充実に結びつくものだけに重大であり、ましてや行政水準の低下は許されません。

したがって、私も直接町政に参画するものとしては、今こそ心魂を尽し、工夫をこらして困難の中に光を求めて努力するとともに、みなさまに対し、御理解と御協力をお願いし、ともに町勢発展にまい進したいものと考えるものでございます。

本年も一層の御叱正を賜りますようお願い申し上げます。

おわりにあたりまして、みなさまの御健勝と御多幸をお祈りし、年頭の御挨拶といたします。

＝あたらしい町づくり＝



＜泊南部保育所＞



＜改装中の旧泊高校々舎＞



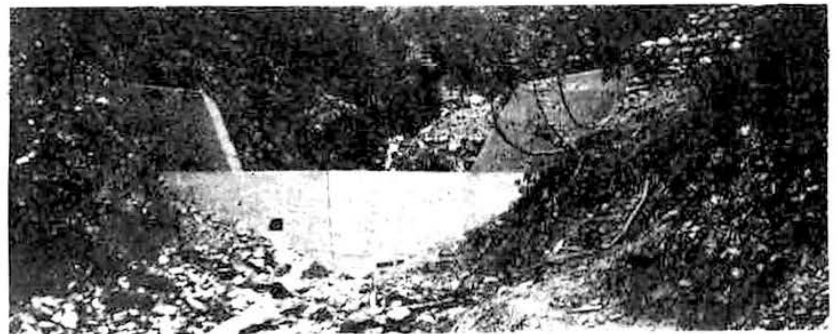
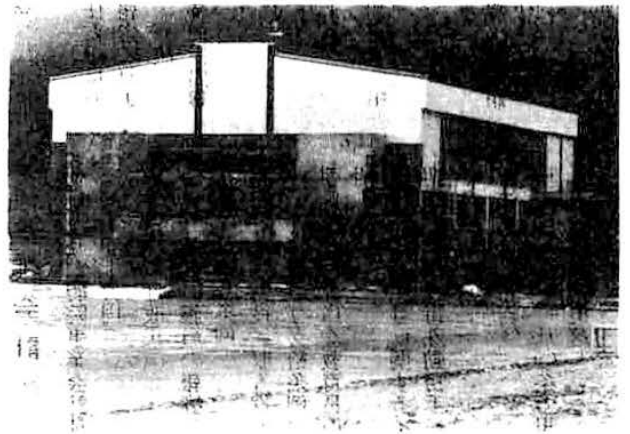
＜都市計画街路に花だん設置(清水町地内)＞

国民年金還元融資を受け

総合体育館・泊南部保育所

完成まであと一歩

＜町民総合体育館＞



＜国有林地内北又谷のえん堤完成＞

富山営林署では、山地の崩壊を下流へ流さないため、毎年、小川、北又谷、境川の各流域で治山えん堤を築造し、土砂の流出防止につとめておりますが、このほど昭和51年度工事として昨年11月末に小川流域両落谷と北又谷において3箇所のえん堤が完成しました。

当町は、第3紀層特有の崩壊しやすい地質と急しゅんな地形にくわえ、多雨多雪であり、再三にわたる集雨豪雨により崩壊地が至る所に見られるだけに、これにより、国有林地内からの土砂流出抑止に十分威力を発揮するものと思われます。

青年議会

本会議閉会

去る七月二十六日に開会された第十四回朝日町青年議会は、十一月二十八日朝日町議会議場において再開されました。

町当局からは、中川町長、加藤助役、藤条教育長、関係課長が出席し最初に議員提出議案として、草原議員から議会広報発行に関する議案が提出され、全会一致で可決しました。

このほか、泊病院の緊急指定病院、都市計画事業に伴う連青事務局の移転、観光案内板の設置、宇奈月町との境界問題等がとりあげられ、活発な質疑、討論がなされました。

四か月にわたっての議会活動は、青年議員にとって、議会ルールなど学ぶべき点が多かったが、まだ、議会活動その場限りに終わってしまう感じが残り、これからの検討課題とされています。

△写真は質問する青年議員▽



補正予算・条例改正など審議

第九回朝日町議会定例会

あらまし

第九回朝日町議会定例会は、十二月十四日から十八日まで会期を五日間として開会されました。
本定例会では、昭和五十一年度朝日町一般会計、特別会計の補正予算をはじめ、条例の一部改正など十一議案についてそれぞれ審議され可決しました。
このほか、請願・陳情十五件の決定、議員提出議案について可決しました。

審議日程

- 12月14日 開会(会期の決定、町長提案理由の説明)
- 12月15日 本会議(質疑、一般質問)
文教厚生委員会
産業建設委員会
文教厚生委員会
総務委員会
- 12月16日 本会議(各常任委員長の審査報告、同報告に対する質疑・討論・表決)
日程の追加(議員提出議案)
- 12月17日 本会議(各常任委員長の審査報告、同報告に対する質疑・討論・表決)
日程の追加(議員提出議案)
- 12月18日 本会議(各常任委員長の審査報告、同報告に対する質疑・討論・表決)
日程の追加(議員提出議案)

可決されたもの

予算 (いずれも昭和五十一年度補正予算)

一般会計

朝日町一般会計補正予算(補正額四千四百七十九万九千円)

特別会計

朝日町国民健康保険特別会計補正

- 予算(補正額六百六十一万一千円)
- 朝日町国民健康保険診療施設特別会計補正予算(笹川診療所補正額三百六十一万、境診療所補正額五十万)
- 朝日町簡易水道特別会計補正予算(補正額八十一万一千円)
- 企業会計
朝日町立泊病院事業会計補正予算(補正額十萬)
- 条例(一部改正)
朝日町議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例
朝日町長、助役、収入役の給料及びその他の給与支給条例
朝日町教育委員会教育長の給与に関する条例
朝日町職員給与に関する条例
朝日町職員の特殊勤務手当に関する条例
専決処分(報告)
地方自治法第一八〇条の規定による専決処分(集落センター新築工事の契約変更)

請願・陳情

採択になったもの

- ▽町民総合グラウンド設置工事計画にデニスコートを二面設置することについて
- ▽本町五差路及び誠幸堂横の流雪溝改修について
- ▽都市計画線、幸町と荒川通り間、寺川に架かる橋の一部マンホール開設について
- ▽南保小学校プール用水を地下水利用とすること及びグラウンドの整備について
- ▽昭和五十一年度小中学校費について
- ▽学校教育環境整備について
- ▽大規模小売店舗の進出抑制について
- ▽公民館建設のため公有地を借用することについて

継続審査になったもの

- ▽鮭鱒採捕事業について
- ▽し尿汲取料金値上げ並びに暫定料金実施について
- ▽常光寺前の川の水門設置反対について
- ▽高橋地内町道拡幅について
- ▽町営火葬場の払い下げについて
- ▽自脱コンバインに対する軽自動車税免除について

不採択となったもの

▽商工観光課の設置方について

常任委員長報告より

総務委員会

人勤による給与改定であるが、現在の社会状況を十分に認識すること。また、臨時職員に対する通勤手当等について検討し、配慮すること。
陳情のあった「町営火葬場の払い下げ」については、広域圏東部斎場との関連を十分に考慮し、さらに当該地区の人々の意向等について、なお検討する必要があるとして継続審査また「公民館建設のための公有地を借用することについて」は、地域の実情を理解し採択。
「自脱コンバインに対する課税免除について」は、なお調査を必要とし継続審査。その他はいずれも原案どおり可決された旨報告された。

文教厚生委員会

補正予算、条例等については原案のとおり可決とされた。
請願・陳情については、「総合グラウンドにデニスコートを二面設置することについて」、「昭和五十一年度小中学校費について」、「学校教育環境整備について」、「南保小学校プール用水及びグラウンドの整備について」は、財政多額の折ではあるが、工夫をし善処することを要当として採択。「し尿汲取料金の値上げ、暫定料金の実施について」の件は、関連市町村との関係、あるいは資料の不足等もあり、さらに検討を要することにより継続審査と決定。

産業建設委員会

審査の過程において、老人福祉については、金銭給付のみに重点を置くことなく、生きがいの対策を必要とすること。保育料については、なお一層の努力を要望したいこと。弱者対策の検討。さらに、病院事業については一層の充実を図ること等の意見があったことが報告された。
調査付託のあった学校における児童の事故については、当局より詳細に事情を聴取し、報告を受けたのであるが、本件は要約するに「関係当局等の被害児童に対する温かい心の接触に欠けるところがなかったか、責任の認識に欠けるものがあつたのではないか。現在どのように受けとめているか。」等ということが考えられるので、これを関係当局に求めたところ、今後、本件について誠意と責任をもって善処する旨回答があつたので、これを了承したとする報告がありました。

「商工観光課の設置方については、役場組織上の問題であり、町長の権限に属し、町長より提案されること」が先行する事項であり、それにより議会の審議が進行するのであるが、議会が直接審議することは不能であることにより不採択とする。なお審議の過程において、商工振興費中、あさひ音頭普及事業費」について、普及の目的とするのであれば、議出区分について検討されたい、という意見があったことを付言しての報告がありました。

一般質問の中から 議員報酬の改定率について

質問 今般の人勅による給与改定について、行政職、医療職、役場、役等の改定率に比較して、議員報酬の改定率は高いように思う、算出の根拠は何か。

答弁 議員報酬については、全国議長会の資料、あるいは県下類似の町の状況、従前と現今の議会活動の推移等を勘案し、さらに国、県の助言等も考慮に入れ、それ相応の要素をてらしあわせ提案したものであり、おおむね中位と考えている。

農村総合整備事業等の 予算の減額について

質問 農村総合整備モデル事業費補助及び山村振興事業費の補助額が、それぞれ一千七百万円、三百十八万円の減となった理由は何か、また今後復活見込みの可否について聞きたい。

答弁 ご指摘のとおりであり、当初見込みの約半分である。これについては、朝日町のみなす全町村の問題であり、今回の査定にかかわらず今後、増強力に当初同額復活を、県に要望するので理解を得たい。

弱者に対する見舞金の 増額について

質問 弱者に対する見舞金であるが母子家庭、寝たきり老人の方や、重度身障者、生保家庭等に対し、この年末を温かく心の通うもので越していただきたいと思う。年末一時金を一万円にできないか、財政的にはかなりの額になることと思うが。

答弁 ご趣意については、よくわかるのであり同感である点も多いが他に関連する面も少なくないので、五十二年度に重点を置き、当初予算で措置したいと考えており理解願いたい。

宅地造成について

質問 近隣の町では、宅地を造成し古いものは払い下げし、相当活発に行っているの聞いています。当町でもそうしたことを早い機会に実行する意志はないか。そうすることによって過疎の歯止めにも相当役立つと思うがどうか。

答弁 この問題は以前にも質問のあったところであり、町としても研究もしてきたが、第一は地形上、用地の取得が容易でないこと。払い下げには一定の条件が必要であること等があり困難な面もある。しかしながら他方、雇用促進事業団住宅のこととも考えており、用地取得の問題が順

当に進むということであれば、関係当局へ働きかけて積極的に進めたいと考えている。

学校における児童の 事故について

質問 去る六月に学校において児童の事故が発生し、被害者は極弱能力となつてゐる。これについて、学校、教委の対応がはなはだ遺憾に見受けられ、誠実さと温かみに欠けていると思うがどうか。

答弁 ご指摘の点については、非常に重大に受けとめており、不行き届きの点については十分に反省し、関係者にも誠意をもって対処し、関係者相互に積極的に関わりかけ措置する覚悟である。

県道の除雪について

質問 農村総合整備モデル事業にかかる施設の今後の維持管理について聞きたい。また、県道の除雪がされていない箇所もあるのではないか。その対策はどうか。

答弁 農村総合整備モデル事業等の施設については、地元で維持管理されるという考え方である。除雪については、県の計画が主となるが、町としてカバーできる面については措置したい。

公務員の政治活動について

質問 公務員の政治活動については制限されていると思うが、特に選挙時期においては誤解を招くような行動は慎むべきものと考えているが所見を聞きたい。

答弁 憲法上保障されている思想、信条の自由は当然であるとしても、公務員の職務上についてはご指摘のとおりである。今後とも、そのようなことのないよう相互に理解を深め職務遂行に努力したい。

過疎の電話の普及について

質問 近年電話の普及が急速に伸びているが、一部の地域については旧態然としている。理由は基礎的施設費の高額負担ということにあると思われる。過疎問題の対策としても重要であり、町として対策を考えられないか。

答弁 そのことは重要であることについては同感である。災害時等については特に痛感している。交通通信の整備上の問題を含め、新年度において考慮し、県等に強力に働きかけたい。

障害児の教育、福祉 対策について

質問 いわゆる障害児の教育、福祉について町としての対策について承りたい。

答弁 教育と福祉は、専門分野を異にすると思う。これらの施設についても、県教委あるいは県厚生部の所管かということもあるが、現実にはそれらを区分することは適当でない面もあることはご指摘のとおりである。特殊な施設(学級を含め)を作ることに、逆に差別感を与えようなどという点ではならないので、慎重に対応すべきものと考えている。今後とも慎重に研究検討すべき課題

として受けとめたい。

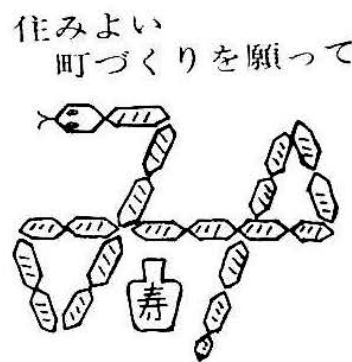
泊小学校の新築について

質問 泊小学校の件について、特別委員長から報告があったが、五年後に新築ということはよいことだと思う。しかしながら、他方、統合中学校の件もあり、財政的に同時着工は至難のように思われるが、これについて所見を承りたい。

答弁 当初は、統合中学校の件が先行していたのであるが、当面緊急に措置すべき問題として泊小の応急措置が指摘され、関連する事業等の問題もあり、町としてもその意向に対処すべきものと考え順序を変えたというところである。基本理念においては変わるものではなく、当面、泊小学校の解決をし、次に統合中学校を考えるということで、長期的展望にたち順を経て進めたいと考えているものである。

朝日町人事異動

新	旧
自治大 建設課都市計画係長 学校派遣 宇田 正	(昭和五十二年一月一日付)
退職 泊病院 水島 明美	(昭和五十一年八月三十一日付)
退職 泊病院 河内 さよ子	(昭和五十一年九月三十日付)
退職 泊病院 稲荷 治子	(昭和五十一年十一月三十日付)



蛇(巳)は財宝を 呼ぶ神の象徴

ことしはえとで言えば、丁(ひのと)巳(み)の年で、日本流に言えば蛇の年である。

蛇は陰性の動物で、十二支の中では酉、辰と共に異質の存在であり、陰性の故に神秘的、怪奇的で最も伝説の多いは虫類である。

愛本の大蛇のように、ときには人間の女性を妻にしたり、子供を生ましたりして、ちまきと共に語られるような類似の伝説は日本のあちこちに存在する。

朝日町にも蛇にまつわる伝説は少なくないが、その代表的なものは笹川の七郎工門洲の大蛇と池の原の大蛇の話であろう。

蛇は執念とか嫉妬とかあるいは邪念などと、およそよこしまの代名詞のように思われ、その怪奇性を畏怖されているが、一面財宝を呼ぶ縁起の動物として、指輪やその他の装身に利用され女性とのつながりも深

い。

また、魔除けの神として尊ばれ、特に白蛇は神の使者として神格化されまつられている例も多い。

政変も一段落し、新しい内閣によってわが日本国も新しくスタートした。

吉兆到来、一陽来福、昭和五十二年の巳は、不況打開の世なおし神の使者となって新しい政治の先導をしてほしいものである。

ことしも例年にならって町民各層から巳年生れの方々をえらんでアンケートをお願いしました。

広報紙上に一般町民の方々に登場していただく最も適当な機会だと思っていますので、将来県外在住の方にもお願いしたいと思っております。

アンケート質問要旨

新しい年にあたり決意されたこと

朝日町の将来について、あなたは

どんなことを期待しますか

朝日町にぜひ設置してほしいと思う施設は



銀行員
金 森 直 司
昭和28年生
(境)

昨年は社会人一年生で、何事も自分にとって勉強になった反面、苦しい一年でもあった。今年は、社会人となった生活環境の違いを克服し、仕事に力、自分自身をぶっつけてみたいと思う。

町民の声が反 特に具体的な期待
映する町政を 提言はないが、経済
社会の最も底辺である町政が、町

民の声を反映させる行政でなければ

ならないと思う。したがって、町民の声を大事にした町づくりに心がけてほしい。

■ 誰でも利用 具体的ではないが、できる施設を 若者から老人まで全世代の人たちが利用できる施設のプランをされ、実現してほしい。



会社員
追 分 真 智 子
昭和28年生
(桜町)

改 めて決意ということはありませんが、一社会人として悔いのない日々を過ごしたいと思っています。

■ 自然と調和 新幹線や高速道路もした町政を 結構ですが、朝日町のキヤッチフレーズである自然を損なわない朝日町の「朝日」のようにすがすがしい町政を望みます。

■ 役場庁舎 町の心臓部である役場の建設を 庁舎を、もう少しなんととか(新築)して欲しいと思います。



会社員
竹 内 ゆ かり
昭和28年生
(笹川)

自 分の仕事に、より一層の力が

を かけ、働く女性としてこの一年充実した年にしたいと思っています。

また、結婚についてもそろそろ考えなければならぬと思います。

■ 母親が安心し 福祉行政に力を入れて働ける場を してほしい。具体的には母子寮の完備や母親が安心して働ける保育施設などです。また、私の住んでいる笹川は、冬期間になると交通面などで陸の孤島にならない

いよう配慮してほしい。

■ 笹川に新しい 宮崎海岸を中心とするトンネルをした県立自然公園(名物タラ汁等)のPRをしてほしい。また、河川の上流にダムをつくり、朝日町の発展と財源の確保に努力してほしい。

笹川地区は、現代の関所ともいえるトンネルがあります。私に限らず誰もが思っていることであり、早く新しいトンネルを造ってください。



会社員
寺 田 芳 男
昭和16年生
(西町)

ス ポーツを楽しむ、自然を大切にしたい。

■ 新川のベツ 日本海と白馬、朝日ドタウンに 岳の峰々が一度に見られる大自然を生かし、観光、漁業大衆公園に利用しながら、黒部、魚津工業都市へのベッドタウンとして住みよい町に育ててもらいたい。

■ まんじゅう山一帯 富山平野が青年の広場に 望める馬りよう山の下、まんじゅう山一帯に青年の家を建て、周囲にスポーツ広場自然と親しめる畑等を作り、青年の広場にしてもらいたい。



教 員
大 倉 肇
昭和16年生
(大庄)

■ 健康で充実した生活が送れるよう心身共に鍛え、新たな人生の出発の年にしたい。

■ 観光の町と 地理的位置、恵まれて発展を た自然環境を生かして観光の町としての発展を期待しています。

す。ただし、資源保全を第一にした

観光開発と、地域住民の福祉につながる観光産業の育成を忘れてはいけないと思います。

■ 小丸山グを 朝日町の様子(変化運動公園に 富んだ自然、すぐれた多くの文化財、歴史……)がよくわかる郷土博物館があればと思います。

町民憩いの場としての役割を果たす小丸山グラウンドの運動公園化を実現してほしい。

各地区に若男女気軽に会合、レクリエーション、サークル活動等ができる文化センターの設置を希望します。



主婦
野 田 靖 子
昭和16年生
(宮崎)

■ 子供も一番下が三歳になり、少し手が離れるので、これから自分の仕事に力を入れて行きたい。

■ 文化の町と 朝日町の自然に富んで発展を た財産を守り、これからは、ユニークな町として文化的な発展を期待します。

■ 子供たちの 朝日町の将来をに図書館を う子供たちの図書館そして、大きな遊園地を造ってほしい。



公務員
大 森 昭 四 郎
昭和4年生
(高島)

■ 平均寿命からいえば、人生の三分の二を過ごしたことになると思います。このことに感謝しながら、今年は今余生の出発点として、健康に配慮

しつつ、人生に悔いのないよう、社会のためにより計画的に頑張りたいと念じています。

◆健康な文教 交通文明の発達による朝日町に、地域格差が是正されるものとなれば、山紫水明のベッドタウンとして、快適な生活環境を有する健康な文教の朝日町に発展することを期待します。

◆技術短大 技術短大の設置、上・下の設置等 下水道の整備、自然公園の整備。



主 婦
水 島 一 枝
昭和4年生
(境)

特 にとりたてて決意することもありませんが、これまでどおり健康に留意して、人並みの幸福が得られればと思っております。

◆公害のない明 緑の多い特性を生る町づくり かし、公害のない町づくりをいたしたい。また、町にもっと働く場を作ってもらいたいと思います。

◆職業紹介 主婦にとって、職業(内介所を 職)紹介所のようなものを設けてほしい。



農 業
水 野 文 太 郎
大正6年生
(辻)

◆新しい年を迎えると共に、還暦になりました。今後はすべての面で後進に道を譲り、気楽な生活をして行きたいと思ひます。

◆長期展望にたつ 世界の食糧不足た農業行政を 危機が近いと言われている昨今、日本は大豆、麦、

飼料のほとんどが外国から輸入に依存しています。米だけは消費減により過剰、生産調整、売渡米限度数量の設定されている今日、朝日町の農業のほとんどは米作で、国民食糧の需要に対し生産供給するのが農業行政であり、農業者責務であると思ひます。

こうした中で、朝日町の農業が将来ともこのままでよい疑問を抱きます。そこで町に於て、長期展望にたつての「朝日町農業の将来はこうあるべきだ」の指針を農民に出してもらいたいことを期待します。

◆公営駐車場 モーターゼーションの設置を の普及により、自動車は年々増加しております。公営駐車場の設置は必要と思ひます。



主 婦
河 村 か ず い
大正6年生
(平柳)

人 に迷惑をかけないように、悔いのない生活を送りたい。

◆発展のある 商店街等の道路が狭い町づくりを いうえ、駐車場もないので、早く道路の改良と駐車場の設置をし、発展性、活気のある町づくりを進めてほしい。

◆泊小の新社 泊小学校の新しい校舎の建設を 舎を早く建設していただきたい。このままでは子供たちがかわいそうです。少々の協力(寄付)も惜しんではいけないと思う。



農 業
竹 内 源 作
明治38年生
(笹川)

老 合福祉年金をもらっており、その恩返しをしたいと思ひます。

微力ながら荒地を開墾して野菜を作り、野菜に不足しておられる方々に安くて新しいものをお礼のしるしとして差し上げたいと心を新たにしました。

◆一市二町 県政を見聞していると合併を 大都市のみが優先しており、町村を忘れておられるように思ひます。朝日、入善、黒部の一市二町が合併し大きな都市を建設してほしい。

◆新しい笹川 現在の笹川トンネル トンネルを は、元宮崎村長、故長井武右エ門氏が私財を費やして測量し、県にお願ひし補助を頂いたもので、一部負担は村で返済するのに大変苦労したのに、今は大型タンク、生コン車が待合いのない通行で中高生、老人が不安を抱きながら通っている状態です。歩行者優先、事故防止のため是非新しいトンネルを造ってほしい。

昭和四十四年の大水害を思いおこすとき、これからも沿山治水事業に力を入れられ、災害から町民を守ってほしい。

◆無 職 清原まつい 明治26年生 (橋向町)



無 職
清 原 ま つ い
明 治 2 6 年 生
(橋向町)

年 寄りだから難しい事はわからんですが、新しい年を迎え、元旦早く家族一同七草の一つを入れた味噌の雑煮を、家の中での一番年上の者が「今年も良い年で、マメで」と声をかけ「みんなでおあがり」と言っていたきます。

新春文芸

初春の句

朝日町俳句会

初旅や暗れ／＼と行け受験子よ

池原喜美子

荒海の潮の穂先に年立てり

板沢 茂

鈍骨は流れにまかせ去年今年

梅沢 素火

鶏豚にしたわれ年を重ねけり

尾崎 泊童

初日かけ子らよそ行きの顔で来る

片桐 霞女

ストープに來てはかり居て荷役せず

清水 直樹

追羽根の高々と舞い日和よし

双川 和夫

あくせくの自嘲に年の酒ぬすむ

長崎碧山人

伸々し雪の白馬初馬

浜田 一男

童心にかえる我が家の松の内

平坂 久雄

きり／＼と一点みつめ出初式

本田千代乃

明け告げる錦凍て道に響きけり

水島 末吉

一すじの奥の細道初明り

松倉 悟童

感想文

フィリピン共和国を訪ねて

第六回富山県青年の船

第六回富山県青年の船(一行一十七名)は、

開発途上のフィリピン共和国を訪ねし、十七

日間の日程を終え、昨年十一月二十二日、帰

国しました。

朝日町からは、教官として、岡本輝夫(町教

委事務局)さんが、また、永口明弘(山崎)

さんが団員として選ばれ、参加されました。

で、貴重な体験を感想文として寄せていた

きました。

農業

フィリピンの主産業は農
業で、国土の約四分の一が
農業用地として利用されており、労働人口の約六十割がこれに従事して
います。

主食である米のほか、第二主食の
とうもろこしや輸出品としてのバナ
ナ、ココナツ、砂糖きび、タバコな
どを栽培しています。とくに日本へ
は、バナナを輸出しているそうです。

私たちの興味をそそったのは米作
で、ムシロ旗のような目よけの下で
のんびりと種だけを蒔き、足踏式脱
穀機を用い、牛や水牛での耕作が行
われています。中部ルソンでは、ま
れに、コタなどの日本製の農機具も
使用されていました。

見、望しけに見える農作業も、
技術が低きから、反当、二五割(日
本の約四分の一)の低生産で、農民
を貧困へと追いつめています。

また、機械化の遅れは農作業
にしろ、人力の比率を高め、子供た
ちへの労働依存を余儀なくし、学校

経済

へも行けない児童をつくるという、
重の悲劇を生んでいます。
経済の八十割以上は、部力
権力者やアメリカ人は、幸



橋に牛耳られています。

第一次産業では、前述のとおり農
業生産は伸びず、土地の存在は、
多くを占める小作農を苦しめていま

す。

第二次産業においても、主だった
製造業のほとんどが家内手工業であ
り、大企業はスペイン、アメリカ、
中国人系で占め、フィリピン人は低
賃金に甘んじています。

第三次産業では、観光に力を注い
でいるが、外国観光客の約四十六割
は日本人ということです。

平均十人から十二人家族で、一カ
月の生活費が二五〇ペソ(約一万円)
一日の日当が十と十五ペソ(四百円
と六百円)では、その生活程度がう
かがえるようです。

子供たちが必死にタバコやみやげ
品を売っている姿や、大通りの両側
に観光客の目を惹くための白壁やト
タン棚の裏に続くスラム街を見たど
き「病める比国」を知り得たような
気がしました。

教育

小学校六年、高校四年、大
学四年の制度で、小学校で
は、前期四年(タガログ語による教
育)と後期二年(英語による教育)の
義務教育であるが、家庭の貧困と校
舎不足で満足に学校を終える子供は
少なく、マニラ市内の校舎不足はひ
どく、三交替で通学していました。

マンボウルナンド町の小学校を訪
問したとき、ほとんどの児童は裸足
で、校舎の窓にはガラスがなく、か
わりに貝が飾られていました。しか
し、子供たちの先生に対する従順さ
と尊敬の念、そして、子供に対する
先生の愛と信念に強く心を打たれま
した。

高校の高学年(三・四年)になる
と軍事訓練が義務づけられ、セブ島
のマンボウルナンドでは、ターク

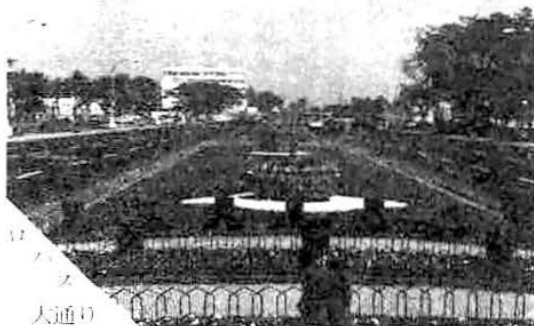
グーの軍服を着た女生徒が、

グーによる敬礼で私たちを迎えてく
れたが、やはり尊敬を感じました。

どこの町でも、ちょっとした空地
があればバスケットボールのゴール
がぶらさがっており、大人も子供も
練習を楽しんでいて、国技バスケッ
トボールの人気のうかがえました。

交通

市民の日常交通手段は、バ
ス、タクシー、軍用ジープ
を改装し、車体に色鮮やかな色彩がし
てあるジブニー、トライセクルと言



大通り

われるサイドカーバイクが上で、
鉄道の総延長は、僅かに、(八)ヤ
ロにすぎない。

道路は、開発途上国というイマイ
シからは想像できないくらいいいも
のもあった。沿道にやの並木が結
き、中央分離帯も含め総幅員四十
メートルかというロハス大通りを始
め、市街地のほとんどの通りは中央
分離帯と歩道が設けられており、ア
メリカの影響もあらうが、発展への

意気込みを感じました。

車は、大半が日本製であり、しか
も十年以上も前の型の車が多い。車
検制度がないためか、凸凹そのまま
や、ブリキでつぎをとした車が多いよ
うでした。

交通ルールは、あまり守られてい
なく、大きい車が小さい車を制して
走る弱肉強食型ルールであり、信号
が少なかったため横断する歩行者は命が
けであった。反面、事故は日本の何
十分の一、というから不思議であっ
た。

戦争の
傷あと

日本とフィリピンの関
係で忘れてはならない
ものに、第二次世界大
戦があります。

アメリカ人基地、モンテンルパ、
日本ガリデン、サンガエンビーチ、
マバラカト等、第二次大戦に関係
のある地をいくつか見学しました。

戦争の怖さを少しも知らぬ若い団
員にとって、血にまみれていたその
地もただの観光地にしかすぎず、ゼ
ロ戦機や砲台も記念写真のバック
に絶好の品となっていました。戦争
を思い出すのもいやだらうフィリ
ピン人にとって、それは、単に観光の
みの目的であらうか。

行く先々で会った中年の人たちは
日本兵と戦ったことや日本兵の友だ
ちがいたことを話してくれ、また、
路上で会った人は、日本の軍歌を声
高らかに歌うと、さっさと立ち去っ
ていきました。

朝日町物価のうつりかわり(8月~11月)

消費者
米 価

他品目に波及・のき並上昇

二十四品目
町では主要食料品二十四品目について、毎月価格調査を行っています。このほど、八月から十一月までの集計がまとまりましたので、お知らせします。

にぼし15%値上げ
表一、諸物価のベースともいうべき消費者米価が、九月一日に十二割引き上げられ、他品目への波及、便

乗値上げが懸念されていました。

結果は、にぼしの十五割(対八月比)、食パンの十割(同比)増をはじめとし、軒並に上昇しました。十月には一部値くすれがみえ、下落傾向の気配がありました。十一月には高値が横バイ状態にあり、十二月を迎え、高値安定に落ち着きそうです。

牛肉値上がり気味
表二、冬の訪れとともに、各家庭で消費量が増える、牛肉が十一月に入り八割(対八月比)前後の上昇、同

種品のハム・ソーセージも値上がりしています。

牛乳は、全国的な消費者の強い要求もあってか平穏を保っていますが、バターは、十一月に入り五割(対十月比)弱上昇しています。

総体的に、たん白源品目は、十一月に値上がりしているのが特徴的です。

海産食品値上がり
表三、干のり、とろろこんぶの海産食品は十二割(対八月比)、十割(同比)と値上がりしています。

とうふ、油あげ、こんにゃくは、比較的安定した価格を維持していますが、とうふの値動きが気になるようです。

さとうは値下がり
表四、みそ、食用油については、九月に入り三・十二割(対八月比)値上がりし、年末年始を控え、高値安定に落ち着きそうです。

また、一時値上がり傾向にあったしょう油については、値下がりが見受けられるものの対四月比十五割増と依然として高値にあります。

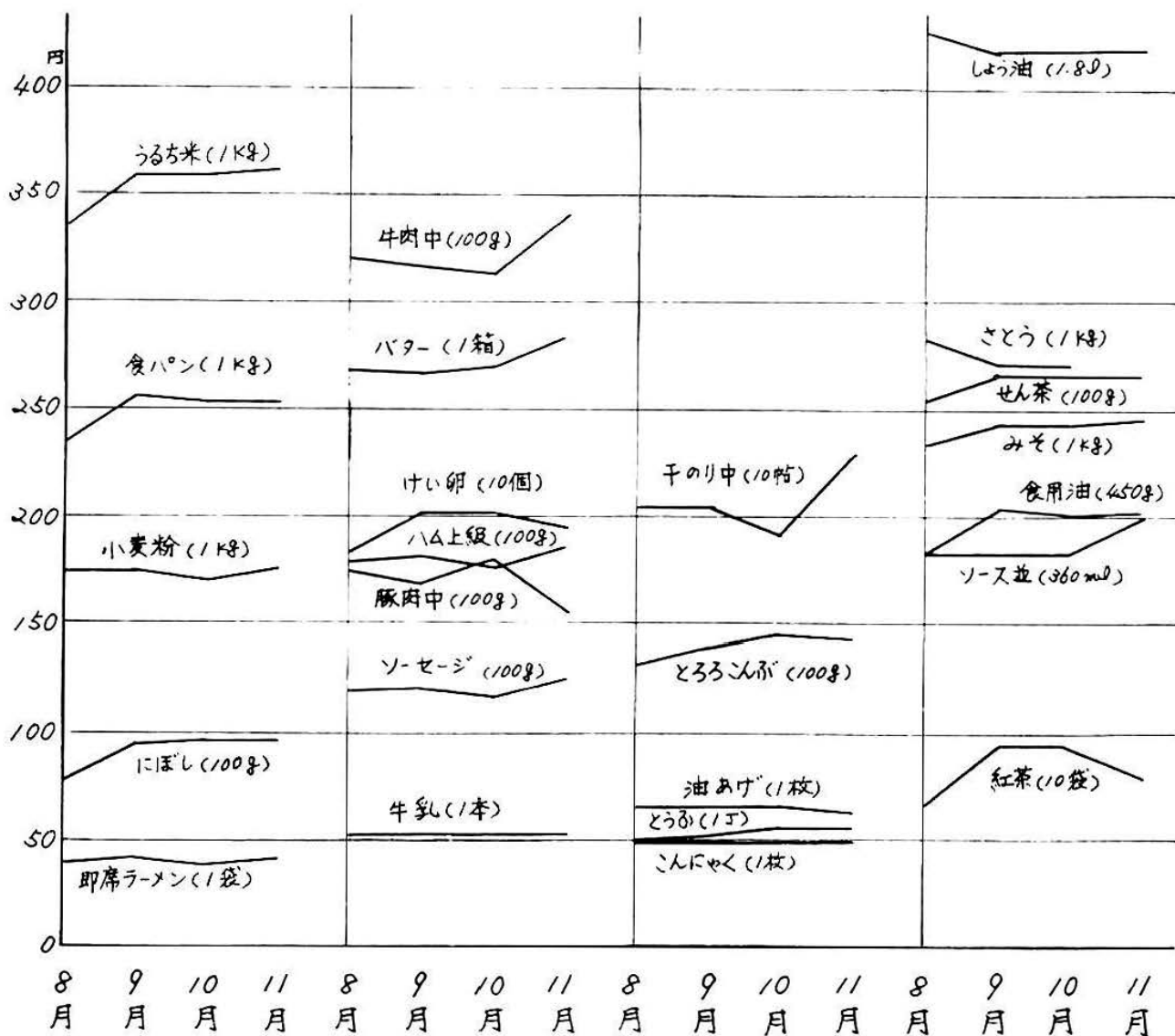
さとうについては、対四月比七割減となっており、各地の消費者運動の成果であるといえます。

表一

表二

表三

表四



郷土の伝説
西 東

(10)

池の原の大蛇

美ノ輪 南保

南保の山に池の原というところがある。約四百年前に入道の高僧の「むじろう」、田中の「三左工門」の二人が移住して開拓したといわれている。池の原には、名のごとく、池がいくつもあつたらしい。

昔、その池の一つに池の主の大蛇が棲んでいてある日、蛇の池の女の主のところへ行くのに池をぬけだしたところ、山が動きだし大きな山崩れとなつたという。土砂は、小川をえり、天香寺まで流れたと伝えられている。戦前まで池の一部に無気味に水がたたえていたこの池を、池の原、高畠の住民は、「大蛇の住む池」といって、子どもたちを近寄らせないようにしていた。

明治十一年、明治天皇北陸御巡幸の際、山崩れ被災民に「三田つづの恩



賜金があり、また、明治十五年頃に、近くに崩壊ありとの氏神のお告げに、池の原、高畠の住民は太恐怖をきたし、共同で「だしの宮」を造営、山崩防止を祈つたという。(写真は、美ノ輪の大蛇の池)

衆議選行われる

投票率

前回を下回る

衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査が、昨年の十二月五日に行われました。

朝日町における投票率は、次のとおりです。

衆議院議員総選挙

七八・八二割

(前回八二・五割)

最高裁判所審査

七七・六九割

(前回七三・三四割)

農業者年金改正

年金額・保険料

引き上げなど

1月1日
から実施

このほど、農業者年金の年金額、保険料の引き上げなどの改正が行われ、一月一日から実施されました。

主な改正点

▽年金額、保険料の引き上げ(別表)▽特定後継者に対する保険料が、申出によって、負担が軽減された。▽後継者に対して十年以上の使用収益権(小作権)を設定した場合も適確な経営移譲として認められた。詳細については、朝日町農業委員会(電話三〇五二九)又は農協へ

保険料納付総額と年金額

保険料納付期間	保険料納付総額	1年間の年金支給額			
		60~64才	65才以降	農業者年金(B)	経費移譲をした場合(A)+(B)
5年	55,800	312,000	31,200	39,000	70,200
6年	75,600	332,800	33,300	46,800	80,100
7年	105,000	353,600	35,400	54,600	90,000
8年	139,440	374,400	37,400	62,400	99,800
9年	178,920	395,200	39,500	70,200	109,700
10年	218,400	416,000	41,600	78,000	119,600

保険料

区分	改定後	
	一般被保険者分	特定後継者分
52年1月~12月	2,450	1,750
53年1月~12月	2,870	2,050
54年1月以降	3,290	2,350
現行		1,650

善意の預託

朝日町善意銀行

四万四千五百六拾六円也

道下 岩田 光二殿

新築開店大バーゲンの一部を社会の恵まれない人達のために役立てて下さいと預託されたもの
貳万円也

東草野 加藤 千城殿

逝くなられた亡妻たみ子さんの供養のため香典返しの一部を社会福祉の増進にと預託されたもの
壹万円也

わらび座を見る会

代表 大平 正徳殿

わらび座興行の収益金を恵まれない人達のために役立てて下さいと預託されたもの
五万円也

本町 村口 隆造殿

日本顕彰会から社会貢献者として表彰を受け、その副賞を全額朝日町の社会教育の振興のために指定預託されたもの
四万七千九百参円也

東京都 土井 正吉殿

町を美しいサツキの花で飾って下さいとサツキの鉢植を寄贈されその売上金全額を社会福祉の増進にと預託されたもの
参千円也

笹川小学校六年生一同

仮装大会の賞金を町内の恵まれない人達に役立てて下さいと預託されたもの
貳千円也

下中新川郡内危険物消火競技大会

出場者代表 高島 勉殿

下中新川郡内危険物消火競技大会に入賞し、その副賞を社会福祉のためにと預託されたもの
貳千円也

東草野 米田 健次殿

拾得物謝礼金を社会福祉のために役立てて下さいと預託されたもの
スポーツバック 八個

宮崎 水島 正義殿

拾得物を恵まれない人達にあげて下さいと預託されたもの
衣類 五七点

荒川 大和 嘉次雄殿

恵まれない人達のために役立てて下さいと預託されたもの

指定券、遠方の乗車券

7日前から発売

= 国鉄泊駅 =

■特急券、寝台券、グリーン券、指定席券の申込みは

乗車日の7日前の午前10時から午後5時まで発売しております。泊駅には、みどりの窓口がありませんから、それより早めに予約してください。

■窓口が混雑していますご協力を

・遠方や複雑な行程の乗車券類は7日前から発売しますから早めにお買い求めください。
・指定券類は7日前から発売しておりますから、必要な切符は一括してお買い求めください。
・泊駅以外の駅から乗車になる場合の切符も発売しております
・手荷物の取り扱いは、午前8時30分から午後5時までです。乗車の7日前から発売、受付しておりますのでご利用ください。

あしあせ

第七回富山県

青年の船団員募集

◆訪問団

ソ連(シベリア、モスクワ)

◆派遣期間

昭和五十二年八月二十五日〜九月七日

◆派遣団員

百十名

◆派遣内容

ソ連の教育、文化、産業、生活などの状況を視察、見学及び現地青年との交歓並びに船内における研修を行います。

◆経 費

個人負担 約六万円

◆応募資格

①日本の国籍を有し、富山県に引き続き一年以上居住する満二十歳以上満二十九歳までの男女(昭和五十二年四月二日から昭和五十二年四月一日までに生まれた者)

②帰国後、職場、地域、青少年団体等で中堅青年として活動が期待できる者

③その他身体強健にして、長期の団体行動に耐えられる者等となつています。

◆申込方法

申し込みに必要な書類は、朝日町教育委員会にあります。なお、所定の課題の作文も提出すること。

◆募集期間

昭和五十二年一月十七日〜二月十六日

◆応募先

朝日町教育委員会

詳細については

朝日町教育委員会事務局(電話二一〇四)へ

◆スポーツ行事

▼第二十一回町民スキー大会

期日 二月十三日(日)

相談(てい)案内

▽行政相談

日時 毎月第一火曜日

午前十時〜午後三時

場所 朝日町福祉センター

▽人権法律相談

日時 一月十八日

午後一時〜午後四時

場所 朝日町福祉センター

▽心配ごと相談

日時 毎週火曜日

午前十時〜午後三時

場所 朝日町福祉センター

電話 三〇五七六

交通事故巡回相談

①日時 第三月曜日

午前十時〜午後三時

場所 黒部市役所

②日時 第三水曜日

午前十時〜午後三時

場所 魚津 県総合庁舎

会 場 三峰スキー場

種 目 大同転競技(小学生、中学生、一般男子一部・二部・一般女子)

▼第二十三回下新川郡民体育大会スキー競技会

期日 二月二十日(日)

会 場 三峰スキー場

種 目 大同転競技(中学、青年、成年、女子)

両大会とも申し込みは、朝日町教育委員会事務局(電話二一〇四)へ

学校への寄贈

○南保小学校姪谷分校へ

姪谷分校後援会より音楽指導用アコーディオン一台

○宮崎小学校へ

宮崎小学校PTA(代表水島行雄氏)より複写機一台

○境小学校へ

境小学校昭和五十年卒業生父兄(代表水島和之氏)より校歌入り額縁一基

境小学校PTA(代表水島学氏)より移動式低鉄棒三基

○山崎小学校へ

山崎小学校後援会(会長長津清平氏)から輪転印刷機一台

山崎土地改良区(理事長小山秋次氏)から攀登棒一基

○笹川小学校へ

笹川、折谷香氏から体育学習用スキー一式八組

○泊中学校へ

泊中学校後援会(会長寺田利太郎氏)から電子コピー一台、ク

フリネット一本、柔道着十着

おめでたと おくやみ

(昭和五十一年十二月十五日現在)

おすゝめかた

(赤ちゃん誕生)

笹川 竹内 龍男 長女 梨花
上町 北島 豊 長男 優哉
清水町 松田 晃 長女 淳子
荒川五 大村 常雄 長女 香織
上道下 米丘 博 三男 豊
上道下 道用 勇 長男 大介
平柳一 松平 勉 長女 真澄
桜町 田中 幸彦 長男 達矢
赤川 佐渡 寿 二女 未佳
赤川 佐渡 昭夫 長女 織江
羽入 佐藤 敏博 長女 真知子
下山新 森野 留雄 二男 宏樹
舟川新 藤田 勲 三男 茂

おしあわせに

(結婚)

窪田 藤田 重雄
黒部市 池村 久美子
上道下 霜 越 重栄
新潟県 久保 楚 春子
沼保 大村 隆一
入善町 滝本 真理子
上町 堀 友城
宇奈月町 西田 英子
町南保 南部 誠志
入善町 鈴木 孔三
日東町 鈴木 孔三
名古屋市 伊藤 京子

おくやみ

(死亡)

坊 七沢 純一
入善町 江畑 なをみ
西三浦町 間部 健一
藤塚 沢岡 律子
下山新 水野 隆敏
新湊市 沢村 万里子
中道下 岩 川 隆
富山市 川原 恵美子
上横尾 草野 貢
上横尾 中易 典子
金 山 大井 太植
長 野 島崎 百合子
柳 田 坂口 啓治
柳 田 坂口 睦子
竹の内 江 潤 時男
入善町 森本 ひろみ
笹川 竹内 庚作 (70)
橋向町 大平 菊松 (85)
上町 赤川 剛敏 (0)
上町 大西 はる (84)
東草野 岡本 ナツ (68)
清水町 加藤 たみ子 (42)
荒川四 玉島 たみ子 (62)
中道下 平沢 了二 (75)
中道下 平沢 志け (73)
蛭谷 長崎 孫作 (83)
坊 七沢 山松 (71)
坊 九里 いと (77)
柳田 大久保 よき (96)
金山 金吉みのり (46)
高橋 舟川 つや (74)
横道 富岡 啓二 (87)

みんなの保健

(決められた日時に受けられない方は)
最寄りの会場で受けてください。

< 1 月 >							
事 業		対 象 者	日(曜)	時 刻	対 象 地 区	会 場	備 考
予 防 接 種	百日咳、ジフテリア 破傷風予防接種	2歳～4歳 (個人通知のあ った人)	24(月)	午後 1:30～3:00	境、宮崎、笹川 泊、五箇庄、南保	職 工 会 館	母 子 手 帳 持 参
			24(月)	午後 1:30～3:00	南 保、大家庄 山 崎	農業センター	母 子 手 帳 持 参
母 子 保 健	1 歳 児 検 診	自50年2月生 至51年1月生	20(木)	午後 1:00～3:00	泊 二 区	福祉センター	母 子 手 帳 持 参
	3 か 月 児 検 診	51年10月生	27(木)	午後 1:00～2:00	全 地 区	福祉センター	母 子 手 帳 持 参
	9 か 月 児 検 診	51年4月生	27(木)	午後 2:00～3:00	全 地 区	福祉センター	母 子 手 帳 持 参
	股関節脱きゅう検査	51年10月生	27(木)	午後 2:00～3:00	全 地 区	泊 病 院	検査料 1,200円
	母 親 学 級	妊 婦 全 員	28(金)	午後 1:00～3:00	全 地 区	福祉センター	赤ちゃんの育て方
< 2 月 >							
母 子 保 健	1 歳 児 検 診	自50年2月生 至51年1月生	9(水)	午後 1:00～3:00	泊 一・三 区	福祉センター	母 子 手 帳 持 参
	母 親 学 級	妊 婦 全 員	18(金)	午後 1:00～3:00	全 地 区	福祉センター	母 子 手 帳 持 参
成 人 病 予 防	健 康 相 談	希 望 者	4(金)	午後 1:00～3:00	全 地 区	黒部保健所 泊 支 所	
	成 人 病 検 診	30歳以上	15(火)	午後 1:30～3:00	井の口、柳 田 不動堂	柳田公民館	血 圧 手 帳 持 参
			22(火)	午後 1:30～3:00	月 山、草野新	草野新公民館	血 圧 手 帳 持 参
	婦 人 検 診	希 望 者	17(木)	午後 1:30～2:30	境 地 区	境 公 民 館	検査料 500円
	乳 ガ ン 検 診	希 望 者	17(木)	午後 1:30～2:30	境 地 区	境 公 民 館	検査料 600円

成人病の日常生活

高血圧の治療は

軽いうちから継続して

・軽いうちから始める

高血圧の治療は、軽いうちに始める、日常生活の改善によってくすりを使わなくても自然に血圧を下げ、軽快します。

・気長に続ける

高血圧は、気長に長い期間続けて治療することが大切です。日にみえて治療のききめがあらわれるものではありませんが、治療を長く続けた人が、脳卒中や心臓病などで倒れることはずっと少ないのです。

・自己流は禁物

勝手に薬をのんだり、自己流の方法で治療することは危険です。必ず医師の指示にしたがって治療することです。

寄生虫検査結果

——有卵者に通知——

昨年十一月に実施しました寄生虫検査の結果は、有卵者の方に通知しました。

有卵者の方については、おつて保健婦が家庭訪問の予定で

町営工事入札状況

最近入札された百万円以上の工事

◆旧泊高校校舎改築工事

工事費 四、七四〇万円

工期 十一月二十五日～昭和五十二年三月三十一日

◆旧泊高校校舎解体除却工事

工事費 七一〇万円

工期 十一月二十五日～昭和五十二年三月三十一日

◆昭和五十一年度林道城山線災害復旧工事

工事費 一一〇万円

工期 十一月二十五日～十二月二十日

延長 一一二

幅員 四

◆昭和五十一年度林道大平線災害復旧工事(第一号箇所)

工事費 一、一四五万円

工期 十二月三日～昭和五十二年三月二十日

延長 一一二

幅員 四

12月の町内交通事故数

月	件数	死者	負傷者
1～11月	40	0	50
12月	3	0	6
本年累計	43	0	56

……雪道には、タイヤチェーンを……